

学びの足あと

「5年生0学期スタート」

4年生も残すところあと3ヶ月となりました。冬休みが終わってから修了式までのことを、次学年の0学期と呼ぶそうです。もちろん、4年生の学習や生活の総まとめの時期でもあります。次の学年へ向けての準備の期間という意味があります。4年生でも、高学年へ向けて、心や学習、生活の準備をしたいと思っています。今月はそんな「5年生0学期」の取り組みを紹介したいと思います。

○委員会見学

冬休みが開けるとすぐに、「委員会見学」をしました。5、6年生が活動をしている委員会活動を見学してもらいました。普段自分たちが下校している時間に、どのような活動が行われているのか、とても興味深く思っていたようです。

当日はグループの友達と一緒に3つの委員会を見学しました。時間の関係もあったので、今回は全ての委員会を見学することはできませんでしたが、委員会で積極的に働いている高学年の姿を見て、学校のためにいろいろな工夫をしていることに驚いていました。

○委員長との交流会

委員会見学の後、それぞれの委員会についての質問があがってきました。代表委員会でそのことを伝えると、さっそく6年生の委員長さんたちが動いてくれて、朝の時間に交流会をすることができました。

4年生からは「○○委員会では、どのように企画を立てるのですか?」「リハーサルはあるのですか?」というように、見学だけではわからなかったことを質問していました。

6年生の姿はとても立派で、わかりやすい言葉で答えてくれたり、いつでも質問にきてほしいと優しく伝えてくれたり、さすが高学年だと思いました。2年後に目指す姿が具体的にイメージできたのではないかと思います。

○学年朝会

学年朝会では、もう一度委員会について考えました。「委員会とは何か」「どんな思い出委員会をしているのか」を考えました。

- 学校をよりよくするもの
- 学校の仕事をみんなで分担してやるもの
- 学校全体の課題を解決していくもの
- どうしたらよくなるか、考えて実行している
- コミュニケーションをとって活動をしている
- みんなが、明るく自由にできるためにしている
- 毎日楽しく学校に来られるように
- みんなが笑顔になるように 等

次にそんな委員会活動をするために、どんな高学年になりたいかも考えました。

- 低学年の見本になる
- 学校を支える、明るくする
- 低学年に優しい
- みんなを笑顔にできる
- 集中して解決できる
- 感謝される、信頼される
- 自分から行動できる
- 上を目指せる
- 自分の考えを伝えられる

話を聞いていて、とても頼もしく思いました。4年生はとても心が優しく、困っている人を見ると声をかけたり助けたりする子どもがとても多いです。4年生のよさを生かして、頼りになる高学年に成長してほしいと思いました。

○高学年へむけてのめあてカード

学年朝会が終わった後、高学年へ向けてのめあてカードを書きました。今年の学年目標は「For you For me」です。自分のことはもちろん、誰かのために行動できる4年生になってほしいと思い考えました。そして、学校の目標は「一歩前へ」です。残り3ヶ月、自分の目指す高学年に近づけるよう、「自分のために・誰かのために、一歩成長できるめあて」をそれぞれに考えました。